

東京応化工業株式会社 決算補足説明資料

-2008年3月期中間決算-

2007年11月8日

業績概要

(百万円、%、円/ドル)

	2006/9	2007/9		
			増減	増減率
売上高	50,697	50,329	-367	-0.7
営業利益	6,393	4,759	-1,633	-25.5
経常利益	6,472	4,825	-1,646	-25.4
当期純利益	3,908	2,874	-1,033	-26.4
為替	114.3	118.1	-	-

tok

1

事業別セグメントの業績

(百万円、%)

	2006/9	2007/9		
		増減	増減率	
売上高	50,697	50,329	-367	-0.7
材料事業	41,140	43,080	+1,939	+4.7
エレクトロニクス機能材料	24,851	26,993	+2,142	+8.6
高純度化学薬品	14,015	13,783	-231	-1.7
印刷材料	2,220	2,237	+17	+0.8
装置事業	9,556	7,249	-2,307	-24.1
営業利益	6,393	4,759	-1,633	-25.5
材料事業	6,856	6,259	-596	-8.7
装置事業	1,857	785	-1,072	-57.7
消去又は全社	-2,320	-2,285	-	-

tok

2

比較貸借対照表

(百万円)

	2007/9	07/3末比	
流動資産	97,059	-3,087	現金預金 -412 売上債権 -72 棚卸資産 -1,849 装置在庫減少の影響等
内、現金預金	37,017	-412	
有形固定資産	47,232	+1,256	設備投資 4,190 減価償却 3,077
無形固定資産	1,248	-348	
投資その他の資産	18,834	-56	
流動負債	28,956	-4,471	買入債務 -464 未払法人税等 +594 前受金 -2,793 装置出荷の減少による
買入債務	9,555	-464	
前受金	10,111	-2,793	
固定負債	2,024	-84	
純資産合計	133,393	+2,319	
総資産	164,374	-2,236	

tok

3

キャッシュフロー

(百万円)

	2006/9	2007/9	
営業キャッシュフロー	+2,115	+6,200	主な要因として ・減価償却 +3,517 ・たな卸資産の減少 +2,005 ・前受金の減少 -2,793 ・法人税等の支払い -1,329
税金等調整前中間純利益	+6,353	+4,738	
減価償却費	+2,752	+3,517	
売上債権の増(-)減額	-812	+328	
たな卸資産の増(-)減額	+472	+2,005	
仕入債務の増減(-)額	-1,796	-521	
前受金の増減(-)額	+10	-2,793	
法人税の支払い額	-3,541	-1,329	
その他	-1,323	+255	
投資キャッシュフロー	-7,056	-11,754	
財務キャッシュフロー	-706	-801	主な内訳 配当金の支払い -842
換算差額	-20	+200	
現金及び現金同等物の増減額	-5,668	-6,154	

tok

4

業績予想概要 (通期)

(百万円、%、円/ドル)

	2007/3 実績	2008/3予想	
		増減	増減率
売上高	101,955	102,200	+245 +0.2
営業利益	10,884	8,600	-2,284 -21.0
経常利益	11,677	9,100	-2,577 -22.1
当期純利益	6,660	5,500	-1,160 -17.4
為替	115.8	110.0	- -

(ご参考)
2008/3下期予想

売上高	51,871
営業利益	3,841
経常利益	4,275
当期純利益	2,626

tok

5

設備投資・減価償却・研究開発

(百万円)

	2006/3	2007/3	2008/3予想	
	実績	実績		前年比
設備投資	6,962	8,531	7,600	-931
減価償却費	5,502	5,931	7,700	+1,769
研究開発費	5,683	6,487	8,400	+1,913

tok

6

事業別セグメント業績予想

(百万円、%)

	2008/3下期予想		2008/3通期予想	
		前年比		前年比
売上高	51,871	+1.2	102,200	+0.2
材料事業	43,920	+4.8	87,000	+4.7
エレクトロニクス機能材料	28,407	+10.3	55,400	+9.4
高純度化学薬品	13,117	-4.0	26,900	-2.7
印刷材料	2,363	-0.8	4,600	+0.0
装置事業	7,951	-15.1	15,200	-19.6
営業利益	3,841	-14.5	8,600	-21.0
材料事業	5,741	-0.3	12,000	-4.9
装置事業	415	-63.9	1,200	-60.1
消去又は全社	-2,315	-	-4,600	-

tok

7

ご参考：単独業績（実績・予想）

（百万円、％）

	2007/3	2008/3	前年比	2008/3	前年比
	上期実績	上期実績		通期予想	
売上高	43,235	41,816	-3.3	85,600	-0.1
エレクトロニクス機能材料	23,502	25,051	+6.5	51,700	+10.1
高純度化学薬品	8,168	7,689	-5.8	14,900	-5.5
印刷材料	2,209	2,104	-4.7	4,300	-2.1
プロセス機器	9,308	6,909	-25.7	14,600	-21.0
営業利益	4,906	3,098	-36.8	5,600	-29.7
経常利益	6,080	3,818	-37.2	7,000	-30.3
当期純利益	3,978	2,537	-36.2	4,600	-31.4
設備投資	3,741	4,085	+9.1	7,300	-4.2
減価償却費	2,431	3,134	+28.8	7,000	+33.4
研究開発費	3,109	3,797	+22.1	8,300	+27.9

tok

8

トピック：FPD材料用新研究開発棟始動

- ガラス基板の大型化への対応
⇒ ユーザー使用同一条件下での開発体制を構築

- 開発インフラの整備
 - ・最先端の各種製造装置、最先端の検査装置の導入

- 品質管理体制の構築
- 開発力の強化
- ユーザー再現性
- 生産工程の確立

- LCD材料事業の競争力強化
- ユーザーとの信頼関係の確立
- TOKブランドの確立



FPD材料用新研究開発棟

最先端半導体製造用材料
研究開発棟

設備概要

建築面積：約600m²
 延床面積：約3,400m²
 構造・規模：鉄骨・6階建て
 総工費：約18億円

tok

9

<http://www.tok.co.jp/>

(ご注意)

本資料の業績予想は、現時点において見積もられた見通しであり、これまでに入手可能な情報から得られた判断に基づいております。したがって、実際の業績は、様々な要因やリスクによりこの業績予想とは大きく異なる結果となる可能性があり、いかなる確約や保証を行うものではありません。